

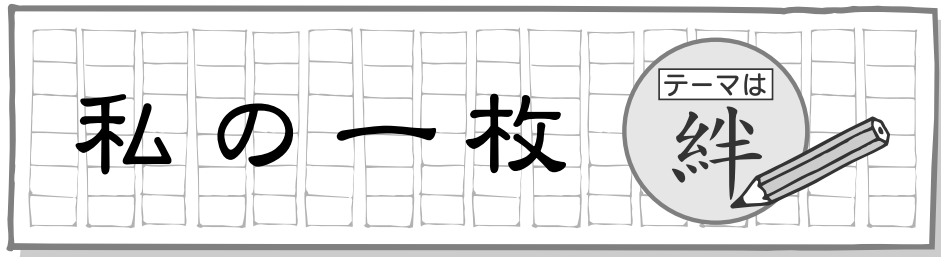


今治東ライオンズクラブ会報

We Serve ~われわれは奉仕する~

題字はクラブ会長の揮毫

エーバハルト.J.ヴィルフス国際会長テーマ『MOVE TO GROW “個人的成長と会員増強”』
336-A地区 ガバナー・スローガン『ライオンの未来に、情熱と夢を持って ウィサーブ』
会長スローガン『ライオニズムの原点に立ち返り、誇りをもって ウィサーブ』



自然と人間とのきずな



笠松山に緑がよみがえることを願い、新しい命の苗木を1本1本心を込めて植樹しました。



環境保全委員長
稲本 光広



環境保全活動を青少年とともに

会長 長野 隆一

山の木々は空気中の二酸化炭素を吸収して酸素に変えます。酸素がなければ人間は生存できません。また二酸化炭素などで地球温暖化が問題になっていますが、二酸化炭素を吸収してくれるだけでも、山の木々は大きな役割を果たしています。昨夏の笠松山の山林火災では、人間が生きていくうえで必要な多くの木々の命が失われました。

結成以来、環境保全をテーマに緑化事業をクラブの奉仕事業の目玉のひとつとしてきた我が今治東ライオンズクラブとしては、2年前の大三島の鷲ヶ頭山に続き、今年度のメインアクティビティとして、笠松山ボランティア植樹を位置づけるのはむしろ必然だったと思っています。

昨秋より笠松山の復旧の準備が進む中、今春、行政当局からボランティア用の植樹地域が発表されました。私は早速申し込みを行い、今年度の環境保全委員会に事業計画をお願いいたしました。市役所の農林振興課の担当者と現地調査を5月に行い、約0.5haの用地を任されることとなりました。

今回、植樹事業を行うにあたって、目的として、次の2点を強く意識することといたしました。一つは、冒頭に述べた山の木々の役割について認識を深め、環境保全の意識を高揚させること。二つ目は、時代を担う青少年たちと行動を共にすることによって、自然環境を守ることの大切さを、代々と伝えていくことです。

結果として、青少年関係ではボーイスカウト今治地区、あすなる学園の児童生徒合わせて45名の参加を得ることができました。世代を超えて共に汗を流し、新しい命の苗木1000本の植樹を無事終えることができたことは、大いに意義深い一日になったと思います。そして何より幸運なことは、天も味方か、当日の夕方からの雨で、しっかりと根付いてくれそうだという事です。

最後に、そのほか地域研究会「源流」の皆さん、一般募集での参加者の皆さん、そして我がクラブメンバーも合わせ、参加者全員に心からの感謝を申し上げ、報告といたします。



地元ボランティアの人たち26名・「源流」さん8名・マンダリンパイレーツ4名・あすなる学園12名
ボーイスカウト34名・今治森林組合2名・市役所7名・他ライオンズ関係者45名 総勢138名

笠松山山林火災跡ボランティア植樹 (H21.10.24・25)



開会式での会長挨拶



植樹開始直後の様子



急斜面での
植樹の様子



3人1組となって植樹するメンバー



元気に根付けと植樹する子どもたち



よみがえれ 笠松山

環境保全副委員長 本宮 光朗

今期のメインアクティビティであった笠松山の植樹が無事終了しました。長野会長の肝いりで計画が始まったのですが、35周年の大三島での記念植樹の経験もあり、楽観視していた委員長と副委員長の二人。なかなか事業計画が前に進まず関係者の皆様はイライラしたのではないのでしょうか。9月に入りやっと委員会を開催し骨格が出来上がりました。当初予定は100名で1000本の植樹でしたが、いざ、ふたを開けると、地元朝倉のボランティアの人たち26名、地域づくり研究会「源流」さん8名、マンダリンパイレーツ4名、あすなろ学園12名、ボーイスカウト34名、今治森林組合2名、市役所7名、中央ライオンズクラブ3名、ライオン誌など取材陣2名、そしてメンバー42名で総勢138名もの参加者でした。

まず前日の準備ではメンバー22名参加のもと支柱の竹1000本と3種類（アラカシ・シラカシ・ウバメガシ）のポット苗1000本を植樹現場に運ぶ作業でした。視察時は何も持たずに登ったので大したことはないと思ったのですが、さすがに苗を20本まとめて肩に担いで登ると2回目、3回目とだんだんきつくなってきました。さすがに4回目ともなると足が上がりずあと一歩ができません。何とか運び終えるとひざがガクガクしてきました。この調子では明日の本番が心配になりました。

いよいよ当日の朝、雨男の長野会長が一番心配していたお天気もまずまずでした。(中止の時の連絡網まで準備していました)先発隊5名(若手を中心に選抜)と森林組合の方とで目印になるよう竹の支柱を立てて行きましたが、下が固

く思うように立ちません。何とか皆が登って来るまでに立て終わり指導の打ち合わせ。開会式の朝倉支所からバス2台でのピストン輸送も順調に進み予定時刻に植樹が始まりました。途中苗の分配が上手く行ってない箇所があったのですが概ねスムーズに行なわれ、予定時刻より早く全ての苗を植え終えました。子供たちが多かったので怪我など心配していましたが、皆さんの協力で無事終了し、お弁当も美味しく頂いて素晴らしい一日でした。朝倉支所の留守番隊以外のメンバーも全員上まで登り植樹しました。お昼から参加者が帰った後、少しでも多く根付くように若手メンバーと森林組合さんとで1本1本植樹状態の確認作業をしました。全ての確認作業終了と共に雨男長野会長の本領発揮で植樹にとっては理想的な恵みの雨。本当に前日の準備を含め素晴らしい2日間でした。

御協力頂いた各団体の皆様、そして準備説明不足にも拘わらず、始まってしまえば各自役割分担以上の率先した活動をして頂いたメンバーの皆さん、本当にお疲れ様でした。早く笠松山に緑が戻るようにこれからも関心を持って見守りましょう。夕刻よりの反省会にも多数の出席有難うございました。有意義な反省会でした。やはりこうした飲みニケーションが次の事業に生かされることでしょうか。残りのアクティビティもこの調子で頑張りましょう。

今治東ライオンズクラブの皆様へ

先日の笠松山の植樹ボランティアでは、大変お世話になりました。

事前の準備や進行など、いかばかりのご苦勞があったと改めて皆様のご努力に感謝いたしております。

主人ともども参加させていただきましたが、想像以上に険しい坂で、私といえば全く役に立てず、皆様の足手まといになったのではないかと危惧している次第です。

それでも多数の参加者により、1000本の木があったという間に植樹され、次の日は恵みの雨となり、根付いてくれたことと思っています。

今治東ライオンズクラブ様の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

(一般ボランティアの方よりお礼状)



高2 真鍋 龍一

僕は笠松山植樹ボランティアに参加したのが、初めてのボランティアでした。

ボランティアに参加して感じたことは、ものすごく木が無くなっていてすごく驚きました。

そして実際に植樹活動をしてみて、木の大切さや環境問題などで山がすごく必要だなと思いました。

このボランティア活動を通して、ものすごくしんどかったけど、ものすごくいい体験になったと思います。

10年後、20年後、笠松山が緑あふれる山になってほしいです。

高1 菊川 幹

僕は山に行って、1000本の苗を植えました。山に行くとも木が全然無かった状態でした。でも、僕達が頑張って1000本の苗を皆で植えました。土が黒くても大丈夫なのかなと思いつながりやっていました。苗を植える途中、雨がちょっとだけ降ってきました。夜も雨が降り、これで苗が育つと思っていました。自分達が大人になった時には、あの山も苗も育っていると思いました。早く元の山に戻ってほしいなと思います。ボランティアに参加して、本当にいい経験になったと思います。

高1 上井 翔太

笠松山に苗を植えに行きました。最初はあまり気が進まなかったけど、やってみるととても楽しく、やりがいがある活動でした。

植樹をしていて思ったことは、山の斜面がとても滑りやすく危ない場所ということです。山火事の前はどんな山だったかはわからないけど、昔のような緑の山に戻すには、時間もかかって大変だなと実感しました。でも僕達が植えた木も早く大きくなって、何年かかっても、元の美しいみんなの大好きな笠松山に戻ってほしいと願いを込めて植えました。

また機会があれば、このような活動に参加したいです。今日僕達が植えた木は、山全体から見るとほんの一部ですが、小さな積み重ねが大切だということを、地域の人みんなにも知ってほしいです。今日は貴重な体験をさせていただいて本当にありがとうございました。

高1 山下 駿

今日は、笠松山の植樹ボランティアに行きました。最初は正直嫌だったけど、やっているうちにだんだんと楽しくなってきました。笠松山は火事で焼けてしまって木が無くなったけど、木を植えていくとなんだか感動してきました。

僕が大人になった時に、笠松山の近くに来た時に、木が育っているのを見るのが楽しみです。

最後の方は楽しくなってきて、僕も頑張って植えました。これからも植えた木が元気に成長してほしいと思いました。

今日参加して本当によかったと思います。ありがとうございました。

高1 三好 貴弘

僕は初めて木を植える作業に参加し面白かったけど、少し危険というのもありました。将来のためならいいかと思いつ頑張りました。僕は15本くらい木を植えました。でも1本1本植えるのが大変でした。最初、笠松山を見た時、もの

すごく焼けていると思いました。そして実際に登ってみると、すごくひどい状態だと思いました。

そして終わった後の弁当はすごくおいしかったです。そして夕方に雨が降り、これは命の雨が降り出したと思いました。この雨で今後笠松山に木が復活してほしいです。このボランティアを通して、ものすごくしんどかったけど、すごく楽しかったです。またやってみたいです。

中3 浅野 映利

この前はボランティアに参加させて頂いたおかげで、森林を大切にすることや、人々と協力することの楽しさ、面白さ、そして大切さを学ぶことができました。実際に植樹を始めると、山の急斜面で足をすべらせることも何回もありましたが、それでも人々の支えがあり、山に恐怖感を持っていた私は、「よし、頑張るぞ!!」という気持ちになりました。また、こんな体験ができればいいです。しかし、タバコの火で大切な木を無駄にしてほしくないし、タバコの火の始末をきちんとできるようにしてほしいです。

中2 白石 洋一

この前は、笠松山の木を復活ということで、山火事で木を失った笠松山に苗木を植えました。

苗木を植える前の笠松山には、全く木がなくてとてもびっくりしました。

そして、苗木を植えている時、僕はとても楽しかったように思えました。こうして苗木を植えた僕達にとって、大人になった時に「あの時苗木を植えたんだ」と思うはずです。大人になって、笠松山がどうなっているのか楽しみです。僕は、笠松山植樹ボランティアに参加してよかったと思います。

中1 百田 杏里

私は初めて苗を植えました。山火事と聞いた時「あっあれか」と思い出しました。植樹ってどんなことだろうとか色々疑問があって、そこまでひどくないだろうと思っていたけど、行ってみると炭がたくさんありました。行って植樹をしていると、靴下と靴が炭まみれで真っ黒になっていました。苗がなくなって上に登って行くにつれて、足がつりそうになったりしてしんどかったです。でも苗を植えていると「がんばって大きくなれ。」と願いをこめながらやっていると、雨がちょくちょく降っていて、これから育つ恵まれた木達に、まるで命の水を与えているかのように思えました。

また機会があったら植樹をしたいです。

小6 白石 美奈子

10月25日に、笠松山に行って木を植えました。私は植えた木に水をかけました。山から下りる時、すごい坂だったのでとてもこわかったです。下に下りたらくつ下が真っ黒になっていました。

お弁当を食べました。肉とレタス、レンコン、人参、里芋を食べました。ごはんも食べました。とてもおいしかったです。お茶を最後に飲みました。みんなでお礼を言いました。また行きたいなという気持ちがしました。帰って先生にほめられていい気分がしました。

またこんな機会があったら行きたいなと思います。

シリーズ “ライオンズクラブと私”



ライオンズクラブと私

横 田 康 知

金婚式、傘寿と進み、3人目の孫が成人式を迎える昨今では「老兵は死なず、只姿を消すのみ」の時代に移りました。

私は、昭和58年12月、当時のDDGをされていました村上巖氏のスポンサーにより、当クラブへ入会させて頂きました。

転勤族であった父が、戦後の今治ロータリークラブ再開時のメンバーの一人として在籍した関係で、RCについて多少の知識を聞いてはいましたが、ライオンズについては私には全く場違いで関心も無く、私が在京中に勤務していた会社の社長が、全国の同業組合を立ち上げる為に、関東・関西と運動中の小間使いをさせて頂いていた関係で、東京都内以外にも多くの友人を持っていました。

帰郷しての独立開業で精一杯の私にとって、仕事、身内、その他の事情があり、超多忙な時期でしたので、メンバーとのお付き合い等とはとてもでき得る状況ではなく、半年位は深くお断りし続けておりました。

そんな中でのクラブ入会に際しては、クラブスクールも受けず、いきなり入会前に2リジョンの新人会員スクールに出され、何の知識も持たない中での受講には全く面食らった事が、ついこの間の様な気がします。

ライオンズクラブについて何の理解もしていなかった私は、入会後も先輩メンバーの下で只ウロウロとするだけの状況の中で、16代会長 田中節太さんから幹事を依頼され、クラブ結成15周年記念事業の実施に当たり、記念誌部会長を依頼され、従来のみで見る活字から当時最新の「映像と音」を同時に記録できる「ビデオテープ」に収録することができました。

クラブ幹事の時は、丁度昭和から平成元年への世代交代があったのが特に印象的な事項でしたが、その後何の才能もない私が、地区委員、会長、地区役員と推薦され、他地区のLCメンバーとの交流の中で、自分の本業である情報産業での友人との出会いも多く、各地区の本音を



聞くのには重宝しました。

今治東ライオンズクラブ結成20周年の年は、丁度336A地区のPR委員を依頼されておりましたので、高知ガバナーとの連携の中で、わが今治東ライオンズクラブがスポンサーとして「今治くるしまライオンズクラブ」の結成に参加できました事が、つい最近の出来事の様な気がしております。

25代会長を命じられた時は、今治東ライオンズクラブでは周年事業はしないと言う事でお受けしましたのに、会長スクールの時点で、ライオンズクラブではクォーター年は大切な年度であり、ガバナーには出席の義務があると知らされ、何も知らなかった私は大変恥ずかしい思いをしましたが、今後は気をつける必要があります。

あれこれしている内に、何時の間にか25年の月日が過ぎ去り、わが今治東ライオンズクラブメンバー各位のお荷物になり始めましたので「退く時は自ら決せよ」との古事により、最後に後輩に贈る言葉として、最近届いた友人の元鳥取大学教授からの一文を引用させて頂きます。

「卒業以来もう60余年となるのかネヤ、友人の生徒時代の面影を昨日の如く髣髴させて頂きました。先年オジイ学者と言うことで北高で記念講演をやらされる羽目になりましたガナ。なんといっても中学時代の思い出は、最後の予科練に入隊した事、軍事教練ほど馬鹿くさい事はなかったゾナ。孫たちに勤労働員の体験を語り継ぎましょう。大学定年後に5年ばかりアメリカの稲作組合のアドバイザーを勤めました。わが国では、小さな有機農業を皆でやりましょうと、書いたり、講演したりで過ごしているゾナ。寿命まで澁刺とガンバロヤ。」

インフルエンザに負けるな!!

この原稿が記事になる頃には、インフルエンザも一通り落ち着いている頃でしょうか。それとも逆に流行している？。この原稿を書いている本日11月15日。今、学童の間でインフルエンザが流行していて、学級閉鎖が相次いでいます。私には、幸いなことに、新聞で騒がれているような重篤化した患者さんは、身の回りにいらっしゃいませんし、患者さんもそのご家族も冷静で、あまり対応に苦慮するようなことはありません。どちらかというとも季節性インフルエンザのワクチンが、あつという間になくなってしまい、この2、3週間、希望者に対応できないことがつらい状況です。新型インフルエンザに対するワクチンも、スムーズに希望される方に

は接種できれば幸いですが、これもよく分からない。対策ですが、よく言われているように、まずは十分な休養、睡眠をとって体調を整えておきましょう。外出後は必ず、うがい、手洗いを励行しましょう。室内の換気にも十分お気をつけください。近年、咳エチケットという概念の認識が広まってきています。自分が罹患している場合、咳が出そうになったときには、マスクやハンカチ、間に合わないときには肘の部分を使って飛沫を防ぎ、他者へ感染させないよう心がけましょう。



Dr. 玉井

メンバー近況報告

(11月ドネーション)

田中 節太 片上 友二さん、丹 英人さん、お二人の入会、心より歓迎いたします。

長野 隆一 笠松山ボランティア植樹に対して、会員の皆様、協力団体、一般の参加者のご協力を得て、無事、終わることができました。感謝を込めてドネーションします。

本宮 光朗 先日の笠松山植樹参加の皆様、おつかれ様でした。無事終わりました。今治西が四国大会優勝しました。また甲子園いけそうです。

近藤 嘉男 無事ペースメーカーの入換えを終りました。これから9年余電池がもちます。次の入換までがんばっていきたいと思います。

箱崎 誠二 おおせのとおり！

越智 英年・田窪 誠一郎 西高ばんざい!!!もつともつと上をめざせ！

白石 浩二 同級生6人で小旅行に行って来ました。

誕生日ドネーション

谷口昭太郎(11月10日) 田中 節太(11月11日)
 箱崎 誠二(11月14日) 越智 祥文(11月17日)
 長野 功(11月18日) 白川 通博(11月20日)
 近松 徹也(11月20日) 近藤 嘉男(11月27日)

デオデオ今治東店

代表取締役 樫田 憲和
 〒799-1502 今治市喜田村1-5-5
 TEL 47-1111 FAX 48-6126
 一般家電はもとより、オール電化・空調設備も取扱っています。

(有)門田モータース

門田 健一
 〒794-0026 今治市別宮町7-2-81
 TEL 22-3789 FAX 24-1766
<http://homepage3.nifty.com/kadota-mo-ta-su/>
 『マツダの副販売店』
 マツダ独自のi-stopを体感してみませんか？エコカー減税・補助金は、今のうち！

YuRi建築設計舎

代表者 片上 友二
 〒794-0832 今治市八町西1-2-34
 TEL 22-9713 FAX 22-9717
<http://www.yuriken.com>
 居心地がよくて楽しくて、家族みんなが「この家がすき！」って言える、そんな家造りをお手伝いしています。

行事報告・例会・理事会報告

10月 行事報告

1日(日)	愛媛県立今治支援学校文化祭	16日(月)	例会打ち合わせ・計画委員会
2日(月)	例会打ち合わせ	17日(火)	
3日(火)		18日(水)	
4日(水)		19日(木)	第2例会・PR委員会
5日(木)	第1例会・計画委員会	20日(金)	
6日(金)		21日(土)	
7日(土)		22日(日)	
8日(日)		23日(月)	2R親善スポーツ大会
9日(月)		24日(火)	第2理事会
10日(火)	第1理事会	25日(水)	
11日(水)		26日(木)	
12日(木)		27日(金)	
13日(金)		28日(土)	
14日(土)		29日(日)	
15日(日)		30日(月)	例会打ち合わせ・計画委員会

10月第2例会

日時 平成21年10月15日(木) 12:15～
 場所 今治国際ホテル「ダイヤモンド」
 出席者 46名(50名中) 92.0% 補正後100.0%
 メーク・アップ 4名
 ・会長挨拶
 ・食事
 ・委員会報告
 ・幹事報告及び終末事務

10月第2理事会

日時 平成21年10月27日(火) 19:00～
 場所 事務局会議室
 理事メンバー 14名 RC・RCA 委員長 2名
 《報告事項》
 1. 会長報告
 2. 平成21年度文化祭、学習発表会について(御案内)
 3. 第92回ライオンズクラブ国際大会のDVDについて
 4. 青少年育成講演会のご案内について
 5. 第2回リジョン会議の御案内
 6. 「チェンライ県へ防寒着を送ろう」の報告
 7. 笠松山ボランティア植樹について
 8. 薬物乱用防止教育認定講師養成講座の受講について
 9. 平成21年度第47回愛媛県高等学校
 定時制通信制生徒生活体験発表大会について
 10. 地区会員増強・指導力育成(MARL)委員会
 アンケート集計表について
 11. 第2回地区キャビネット会議のご案内について
 12. その他
 《審議事項》
 1. 第1回新会員オリエンテーションの御案内について
 2. 事業資金獲得事業の内容について
 3. その他
 《協議事項》
 1. その他
 《依頼事項》
 1. 2009～2010年度 夏期YE派遣生徒募集のご案内について
 2. その他

11月第1例会

日時 平成21年11月5日(木) 12:15～
 場所 今治国際ホテル「ダイヤモンド」
 出席者 40名(50名中) 80.0% 補正後92.0%
 メーク・アップ 6名

・会長挨拶
 ・食事
 ・委員会報告
 ・承認事項
 ・幹事報告及び終末事務

11月第1理事会

日時 平成21年11月10日(火) 19:00～
 場所 事務局会議室
 理事メンバー 15名 RC・RCA 委員長 2名
 《報告事項》
 1. 会長報告
 2. 笠松山ボランティア植樹収支報告
 3. 10月月次収支報告
 4. 第3回MERL委員会開催のご案内について
 5. 地区ガバナー推薦会議開催のご案内について
 6. 4Z 第2回ゾーンレベル会員委員会・
 第2回地区ガバナー諮問委員会のご案内
 7. 2Z 第2回地区ガバナー諮問委員会並びに
 第2回ゾーンレベル会員委員会のご案内について
 8. 11月第2例会について
 9. BBS 第31回親子たこあげ大会のお知らせ
 10. クリーンウォーキングについて
 11. その他
 《審議事項》
 1. 12月忘年理事会について
 2. 12月17日(木) 同伴例会について
 3. その他
 《協議事項》
 1. その他
 《依頼事項》
 1. 第93回ライオンズクラブ国際大会(シドニー)
 早期登録のお知らせについて
 2. その他

編集窓

今年もあと僅か。会報誌の責任者として、はや半年が過ぎようとしています。読みやすい会報誌にはなりましたが、中身はまだまだ納得のできるものではありません。残りの半年、メンバー一致団結して満足していただける会報誌づくりに心掛けるところでございます。来年もまた今以上に記事のネタをお願いいたしますので、何卒ご協力くださいませ。 Y.O

例会日 第1・第3(木曜日) 12:15
 例会場 今治国際ホテル
 会長 長野隆一
 今治市中寺1005 ☎0898-22-1399
 幹事 箱崎誠二
 今治市本町1-2-2 ☎0898-32-0505
 会計 寺町陽
 今治市南大門町1-5-22 ☎0898-33-3308

発行日 平成21年12月3日 毎月1回発行
 発行所 ライオンズクラブ国際協会336-A地区
 2R・2Z今治東ライオンズクラブ
 事務局 今治市旭町1丁目4-6(今治国際ホテル内)
 メールアドレス higasilc@dokidoki.ne.jp ☎0898-32-3350
 編集責任者 PR委員会(委員長 越智祥文) ☎0898-36-6238
 印刷所 有限会社 ワードアイ ☎0898-55-4282
 メールアドレス info@wordeye.co.jp